

京都部 ワイズメンズクラブのメンバーの皆様

2020年3月31日

京都部部長 島田博司（京都ウエストクラブ）です。

私たちは現在、新型コロナウイルス感染拡大への危機感により、私たちの世代では、経験のない又は前例のない状況下におかれております。

我々を取り巻く環境の全てに支障が現れ、決して他人ごとではなく…非現実的なことが現実として毎日のニュースによって飛び込んできます。

ワイズメンズクラブメンバーの皆さんも、ご自身の事業やご家族等への様々な制限の中で、大変な状況下におかれ、又今後の甚大な影響に不安になられている方もおられるかと思えます。

このような状況下で「自分自身は今どうしたらよいのか」「この状況下で何ができるのか」を考えられていらっしゃる皆様…。こうした前代未聞の刻々と変化する状況に戸惑いそして迷われているのではないのでしょうか？ 少なくとも私自身は素直にそう思っております。

京都部としては上半期を終え下半期へ突入している中、京都部第24期の集大成として部役員の皆さんと考えてきた事業が2月、3月、そしてその先も中止や延期となる可能性があり…またそのように予想されること自体が大変残念で仕方ありません。

そして、次期の京都部部長を始め次期の各事業主査や委員長の皆様、そして次期クラブ会長様におかれましては、7月からスタートされる事業に対して、準備や会議等が十分にできないと不安に思われている方もおられるのではと思います。

私自身に言い聞かせる意味も含めまして…今はこの状況をしっかりと受け止め、自分が今出来ることを考え精一杯頑張り、不安に思われることは全てのワイズメンの仲間たち（私は勿論のこと、現主査・現委員長や現会長、三役さん、先輩ワイズメンや後輩ワイズメンを含めて）に遠慮なく相談していきましょう。きっと誠意有るそして良きアドバイスが返ってくると思います。

クラブ運営の観点から…今期の会長様に是非お願い申し上げます。例会や委員会、そして様々な施設などのサポート事業が延期や中止となり、かなりの制限の下で憂慮されていることと思います。その上で…今期は新入会員の方も例年より多く、今後の変化点となるEMC活動成果を出そう！というときにこのような状況となり…戸惑っておられる方も多いかと思えます。

ワイズメンの基本活動の交流の観点からは…今はあらゆるコミュニケーションツールを駆使して、どうぞメンバー皆さんと連絡を取り合い、誰一人としてクラブのメンバーをひとりにはしないことを考えていただきたいと思います。特に会歴の浅いメンバーには、これからワイズの楽しみを分かち合おうという時に、「どうしたらよいのか」という不安を少しでも

解消・感じさせないよう努め、たった一本の電話でも良いので連絡をしてあげてください。
必ず気持ちは伝わると私は信じております。

そして改めてお願いします。ワイズメンの皆様はどうぞ会長様、次期会長様をお支えして
いただきたいと思います。

過去において、経済状況が悪化した時代には退会者が予想以上に出ることがありました。
そして、現在の状況下においては経済状況の悪化に加え、メンバーシップも希薄になる可能性が推測されます。ボランティア団体としてはある意味致し方ないこととは思う反面、ワイズメンとして是非お願いしたいと思います。

出来ればこの状況を脱した時には、今までと変わらない…いや今まで以上にメンバーとの絆を強くしたワイズ活動を楽しく笑って行いたいと思います。どうか皆さんで力を合わせ、この状況を何とか乗り越えましょう。

最後に、ご自身のそして家族や従業員の皆様そして皆様を取り巻く全ての皆様の健康を第一に考え、行動していただきたいことをお願いし、皆さんと笑顔で会える日が一刻も早く訪れることを切に願いたいと思います。

親愛なるワイズメンの皆さまどうぞよろしく願いいたします。